整理番号		
区分	■製造販売後臨床試験	■医療機器

西暦 年 月 日

重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(第 報)

実施医療機関の長

(実施医療機関名)(長の職名) 殿

製造販売後臨床試験依頼者

を認めたので報告いたします。

(名称) 殿

<u>製造販売後臨床試験責任医師</u> (氏名)

下記の製造販売後臨床試験において、以下のとおり 口重篤と判断される有害事象、口重篤な有害事象を引き起こすおそれがあると認められる不具合

	,	0, 0						
<u>-</u>					記			
被験機器の原材料名					製造販売後臨床試験			
又は識別記号					実施計画書番号			
製造販売後 臨床試験課題名								
被験者識別コード*								
					*:胎児/出生	・児の場合	合は被験者(第	見)の識別コード
重篤な有害事象等	発現 す	5の情報	段					
重篤な有害事象等発現者の図	≅分	仕舌 :	 	生年月日	(<u>西暦年/月</u>):	かま会	ママン マンマン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン	广丰四 体\
□被験者		体重:	kg	_/_			渚の体質(過敏) - ロナ /	证系囚守/
口胎児		身長:	cm	年齢:	—— 歳(胎児週齢 週)	一旦無	₹ □有()
口出生児		性別:		重篤な有	[害事象発現前の月経日(西暦年/	月/日):	/ /
□その他()	口男	□女	(胎児に	重篤な有害事象が発現した	た時点の	0妊娠期間:	週)
重篤な有害事象に	関する	る情報	詳細情	青報の有無	悪 口あり(口統一書式	□別樽	様式) □なし	し 口該当せず

有害事象名(診断名)	有害事象発現日	重篤と判断した理由	有害事象の転帰		
	(西暦年/月/日)	重篤と判断した日(西暦年/月/日)	転帰日(西暦年/月/日)		
	/ /	(/ /) □死亡 □死亡のおそれ □入院又は入院期間の延長 □障害 □先天異常 □上記に準じて重篤	(/ / /) □回復 □軽快 □未回復 □後遺症あり □死亡 □不明 □該当せず		

製造販売後臨床試験使用機器(手技を含む)に関する情報

試験使用機器等	施行/使用期間 (西暦年/月/日)	有害事象との因果関係	試験使用機器の有害 事象に対する措置
口手技	/ / ~□ / / □施行中	□関連あり□関連あるかもしれない□関連なし□不明□該当せず	
□試験機器 (盲検下)		□関連あり □おそらく関連あり	ロあり
□被験機器(非盲検下)		□関連あるかもしれない □関連なし	□なし
□被験機器以外の試	/ / ~□ / /	□不明 □該当せず	口該当せず
験使用機器	口使用中		
Lot番号:			
機器名:			

注)(長≠責):本書式は製造販売後臨床試験責任医師が作成し、実施医療機関の長及び製造販売後臨床試験 依頼者に提出する。

(長=責):本書式は製造販売後臨床試験責任医師が作成し、製造販売後臨床試験依頼者に提出する。この場合、製造販売後臨床試験責任医師欄及び実施医療機関の長欄ともに記載する。

整理番号	

製造販売後臨床試験使用機器の不具合に関する情報等 口該当せず

表坦默儿皮咖外叫歌		ハルギロド		刊入寸	口談コピリ		
不具合名						□被験機器	計 □併用機器
試験使用機器の不具合の 発生日	(西暦年/月	月/日 時	: 分)	/	/	:	
	運搬/保管	ロあり ロなし	詳細:				
試験使用機器の不具合が	手技	□あり □なし	詳細:				
発生したと考えられる原 因	併用薬 併用療法	□あり □なし	詳細:				
	その他						
試験使用機器の不具合状 況		・材質的・					、試験使用機器等の状態・取出しの状況等を
試験使用機器の不具	合が重篤な	は有害事象	東を引き起	こすお	それがあ	ると判断した	た理由
備考 :コンビネーショニ その他コメントがあれば		販売後臨床	ミ試験の場合	は、本報	告と関連し	た報告書があ	る旨を記載する。
添付資料							